

# 高砂市民病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究課題名（研究番号） 原発性自然気胸手術の至適時期—手術対側肺におけるブラ新生の自然史からの検討—（No.18005）

当院の研究責任者（所属） 坪島顕司（呼吸器外科）

他の研究機関および各施設の研究責任者 なし

本研究の目的 原発性自然気胸における一番の原因は肺の表面に発生したブラ（嚢胞）の破裂です。手術では自動縫合器でブラを切除することが一般的ですが、ブラ新生の予防処置を行っても遠隔部を含めたブラ新生による術後再発は稀ではありません。特に若年者に多い傾向があり、ブラが新生しやすい具体的な時期が判明すれば治療戦略上有用です。そのため予防処置が行われていない手術対側肺におけるブラ新生の自然史について検討を行います。

調査データ 2009年1月から2018年7月までの情報を調査対象とします。

該当期間

研究の方法 ●対象となる患者さま  
（使用する試料等） 上記期間内に原発性自然気胸で当院に治療された患者様

試料/情報の ●利用する情報  
他の研究機関への提供 カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します  
おおよび提供方法 他の機関への試料・情報の提供はありません

個人情報の取り扱い 利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

本研究の資金源（利益相反） 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません

お問い合わせ先 電話：079-442-3981（代表）

担当者：坪島顕司

備考